

令和元年度 東北医科薬科大学 高大連携事業に係る公開授業の開講について

- ・講座名：「高校生のための医学・薬学」
- ・日時：令和元年 8 月 17 日（土） 10：00 ～ 16：00
- ・場所：東北医科薬科大学 小松島キャンパス 中央棟2F 2A講義室
- ・対象：高校生（学年関係なし）
- ・受講料：無料
- ・申込期間：令和元年 8 月 10 日（土）まで
- ・申込方法：氏名、高校名、学年、住所を記入しFAXまたはE-mailでお申し込みください。
- ・その他：当日は昼食を持参してください。また、キャンパス内は土足で構いません。

・受講を考えている皆さんへ

講義では、医学部・薬学部それぞれの担当教員が専門分野について皆さんに分かり易く解説いたします。人間とその生命にかかわる学問である医学・薬学に興味・関心のある方は、ご参加ください！！

<1時間目> 10:00～11:10 担当者：薬学部 教授 藤村 務

授業テーマ：「疾患バイオマーカーの探索」

授業内容：ヒトが病気に罹った場合、身体は病気を反映して血液中や尿中に様々な物質を量的に変化させます。この物質を疾患バイオマーカーと呼び、これらを測定することにより病気の予防や早期診断、さらには治療に役立てることもできます。今回、新たに発見した疾患バイオマーカーについて具体例を上げて紹介いたします。

<2時間目> 11:20～12:30 担当者：医学部 教授 佐藤 賢一

授業テーマ：「お腹の病気の話」

授業内容：お腹の痛みや不快感を経験したことのない人はほとんどいないと思います。お腹の中を主に占めているのが、胃、小腸、大腸などの食べ物の通り道である消化管と肝臓や膵臓などの消化に関わる臓器です。私たち消化器内科医はこれらの臓器に起こる病気の診断と治療に携わっています。この公開授業では、お腹の不調が起こる原因と病気について、予防法も含めて説明したいと思います。また、消化器内科医が行っている仕事についてもお話しします。

<3時間目> 13:30～14:40 担当者：薬学部・准教授 蓬田 伸

授業テーマ：「生体防御と生体破壊—一枚のコインの表と裏?—」

授業内容：我々は、外からの様々な攻撃に対して、身を守る方法を備えています。なかでも、白血球は、異物を排除する代表的な細胞です。白血球の働きによっては、我々にとってプラスになったり、マイナスになったりします。今回、白血球のなかでも好中球に注目し、その役割と病気との関連性についてお話します。

<4時間目> 14:50～16:00 担当者：医学部・教授 片寄 友

授業テーマ：「空想！外科医バージョン3.0 - 3Dイメージングでバージョンアップ」

授業内容：ソフトウェアなどの改訂をバージョン（Ver.）にて表しています。外科学をバージョンにたとえると、麻酔の発明が黎明期のVer. 1.0。その後、感染症の制御、様々な診断および術後管理など外科の成熟期がVer. 2.0。そして3Dイメージングの影響を受けた現在の外科医がVer. 3.0と考えています。なぜ3Dイメージングがバージョンアップにつながったのかを、専門の肝胆膵領域の画像を用いて空想します。

<問い合わせ・申込み先>

担当部署：東北医科薬科大学 学務部・教務課

E-mail：kyoumu@tohoku-mpu.ac.jp

TEL：022-234-4181 FAX：022-275-2013